

LSW5-GT-8EP/WHM

取扱説明書

パッケージ内容

パッケージには、次の物が梱包されています。万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

□ スイッチングハブ（本体） 1台

DC端子

付属のACアダプターを接続します。

LANポート

1000BASE-T/100BASE-TX/
10BASE-T の機器を接続する
ポートです。

インジケータ

下記参照

インジケータ詳細

リンク/アクティブランプ

ポートのリンク状態と動作状態を表示します。
点灯（緑）：リンク時
点滅（緑）：データ送受信時
1秒間隔で点滅（緑）：ループ検知時

ループ検知ランプ

ループの有無を表示します。
1秒間隔で点滅（赤）：ループ検知時

電源ランプ

電源のON/OFFの状態を表示します。
点灯（緑）：電源ON時

- ACアダプター 1本
- ゴム足 1式（4個）
- 取扱説明書（本紙） 1枚
- 安全にお使いいただくために必ずお守りください（保証書付）… 1枚

※保証書は、「安全にお使いいただくために必ずお守りください」に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送ってください。

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

設置

■ 設置上の注意

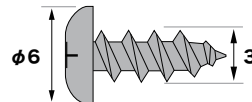
- ・傾いた場所など、不安定な場所には設置しないでください。
- ・本製品を積み重ねたり、発熱するものの周りに設置しないでください。
- ・ケーブル類は足などが引っかからないように配線してください。
- ・他の機器や壁などで、本製品の通風口をふさがないようにください。
- ・ACアダプターは必ず本製品に付属の物を使用してください。他の製品のACアダプターは仕様異なるため、本製品の故障や火災の原因となるおそれがあります。

■ 床に設置する場合

床に設置する場合は、本製品底面の四隅に付属のゴム足を貼り付けて設置してください。

■ 壁に取り付ける場合

壁に取り付ける場合は、右図のようなネジを使います。壁に2本のネジを84.5 mmの間隔で固定し、本製品底面の壁掛け穴を引っ掛けてください。



ループ検知機能

本製品は、ネットワークに障害を及ぼすネットワークのループを検知し、ランプで通知する機能を搭載しています。

※ループ検知機能は、全てのループの検知を保障する機能ではありません。

■ ループとは

LANケーブルの両端を同じハブに接続したり、ハブをループ（円環）状に接続したりすることで、ネットワーク内をデータが循環し続けることです。データが循環し続けると通信に障害を及ぼし、通信ができなくなる場合があります。

■ ループを検知した場合

ネットワークのループを検知すると、本製品前面のループ検知ランプ、およびループが検知されたポートのリンク/アクティブランプが1秒間隔で点滅します。配線がループ状にならないようにつなぎ直してください。

ネットワークに接続できないときは

次のことを確認してください。

- ・ACアダプターが、本製品およびコンセントに接続されているか。
- ・LAN ケーブルは正しく接続されているか。断線などしていないか。適合ケーブルを使用しているか。（適合ケーブルについては、裏面「製品仕様」をご参照ください。）
- ・リンク/アクティブランプは点灯しているか。
リンク/アクティブランプが点灯しないときは、接続したハブやLANアダプターの通信モードを手動で100M 半二重または10M 半二重に設定してください。

本製品について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの音声や画面に発生する雑音、チラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切るにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

- ・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
- ・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
- ・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統に変えてみる

製品仕様

※最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

■ 基本仕様

対応規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3 (10BASE-T)
フローコントロール	IEEE802.3x (全二重動作時) バックプレッシャー(半二重動作時)
ポート数	8ポート (全ポート AUTO-MDIX 対応)
適合ケーブル (※1)	1000BASE-T: エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP ケーブル 100BASE-TX: カテゴリ 5 以上の UTP ケーブル 10BASE-T: カテゴリ 3 以上の UTP ケー ブル
コネクタ形状	RJ-45 型 8 極コネクタ (シールドタイプ)
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力(最大)	4.9W
外形寸法	W146×D97×H27mm
重量(本体のみ)	220 g
動作環境	温度: 0～40℃、湿度: 10～85% (無結露)
取得規格	VCCI ClassB

※1 自作ケーブルの使用は、ネットワークが正常につながらない原因となります。
市販のケーブルをご使用ください。

■ 機能仕様

伝送速度	1000Mbps (1000BASE-T) 100Mbps (100BASE-TX) 10Mbps (10BASE-T)
スイッチングデータ 転送方式	ストア & フォワード
ジャンボフレーム	16,000Bytes(ワイヤーレート: 9,216Bytes) ※ヘッダ 14Bytes + FCS 4Bytes 含む
伝送路符号化方式	8B1Q4/4D-PAM5 (1000BASE-T) 4B5B/MLT-3 (100BASE-TX) Manchester-coding (10BASE-T)
アクセス方式	CSMA/CD
データ転送速度 (スループット)	1,488,095 パケット / 秒 (1000BASE-T) 148,810 パケット / 秒 (100BASE-TX) 14,881 パケット / 秒 (10BASE-T)
スイッチング ファブリック	16Gbps
アドレステーブル	8,000 (セルフラーニング)
バッファ容量	256KBytes
エージング時間	約 300 秒
伝送距離 (最大)	100m
その他	ループ検知機能 (※2) おまかせ節電 (※3) アイドリングストップ機能 (※4)

※2 本紙表面「ループ検知機能」を参照してください。

※3 自動節電機能「おまかせ節電機能」では以下を行います。

- ・各ポートのリンクの有無を自動判断し、未使用ポートの電力を削減します。
- ・LAN ケーブルの長さを自動判断し、使用電力を調節します。

※4 データが流れていないときの電力を自動的に削減する機能です。（LANケー
ブルで接続された機器がIEEE802.3az EEEに対応している必要がありま
す。）

- ・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変
更される場合があります、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- ・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載され
ている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、©、
®などのマークは記載していません。